

長倉小学校

(長倉1315 ☎55-2536)



○長倉小のあるところ

本校は、北に三王山、南に那珂川を臨んだ台地上にあり、四季を通じて自然豊かな環境の中にあります。校舎は明治6年(1873)に創設されました。昭和45年(1970)に改築され現在に至り、今年度で創立133年を迎えました。児童数は88人、職員14人の小規模な学校ですが、児童たちも職員も元気に楽しい学校生活を送っています。

○文武両道を目指す

本校では、戸祭久則校長の「継続は力なり」の教育方針のもと、全児童が学習や運動に熱心に励んでいます。学習では小規模校の特性を生かし、漢字や計算における「やる気のであるテスト」を月一回実施し、全員目標達成をめざしています。

学校教育目標
自ら学び 心豊かで
たくましい実践力のある
児童の育成

体力向上については、児童たちが朝のリレーやマラソン、なわとび等の運動を自主的に継続して行っており、市陸上競技大会やスポーツランキングにおいて好成績を修めています。体力づくりでは、昨年度の県の奨励賞に続き、今年度は優秀賞を受賞しました。

また、諸活動においては、少人数の固定化された人間関係の改善から異学年集団(縦割り班)を導入し、飼育や清掃、さつまいも栽培での勤労生産活動、歩く会等の行事を行っています。その中で、高学年生のリーダー性や下級生を思いやる心、動植物の自然を愛する心等が培われています。



○本校の目玉「産土学習」うぶすな

産土学習とは、地域の人や物、こと等から学ぶ学習のことで、長倉小では古くから行われてきました。地域の人材を活用し連携を図った活動には、授業前に行う読み聞かせ、和太鼓演奏、茶道教室等があります。児童たちがとても楽しみにしている活動で、熱心に取り組んでいます。中でも、和太鼓演奏は、全学年で行い、上学年は、樽太鼓・締太鼓・竹太鼓を演奏し、下学年は口伝やボディパーカッションを演じます。演目は八丈島太鼓「ドンドラ」とぶち合わせ太鼓の2曲で、11月の市児童音楽会では講師の先生から「ミュージカルの1シーンを観ている」という高い評価をいただき、12月の県芸術祭小中学校合唱奏大会に常陸大宮市・大子地区代表として出場しました。この大会でも講師の先生や来



場者の方々から賞賛され、県の表彰も受けました。



また、総合的な学習の時間では、地域の素材を生かした授業が展開されています。米作りやオムラサキの飼育等は毎年継続して実施されています。特に、地域に埋もれ踊られなくなっていった長倉音頭については、児童たちが内容を地域の方に聞いたり、自ら調べたりして発掘し、振りも付けて復活させました。そして、授業の中だけでなく長倉七夕祭りや運動会の場で地区の方々に披露し踊られるなど、学校から地域に発信し、高評を得ました。さらに、今年度の「学ぶ楽しさ体験記」において、長倉音頭を題材にした学習の成果が認められ、県教育長賞を受賞しました。

2年後には学校統合の話もあります。が、今後も、地域に根ざし特色ある学校作りを行っていききたいと思えます。